



代表委員、新たな取り組み

先日、代表委員長と打ち合わせをしている中で、新たな提案がありました。「学年の月目標だけでなく、各クラスがその時に抱えている課題を意識して取り組めるような目標を立てたい」というものでした。取り組みの内容自体も非常に良いものでしたが、それ以上に「自分たちの手で、自分たちの学校をより良くしたい」という思いが強く伝わってきたことを、とても嬉しく感じました。

代表委員は、クラスをまとめる立場にあります。代表委員を中心にクラスがまとまっていけば、きっと居心地のよいクラスをつくっていき

はずです。クラスごとに課題は違います。その時々クラスにとって、今クリアすべき課題を目標として掲げ、取り組んでいってほしいと思います。

14クラスすべてが少しずつ良くなっていけば、学校全体が良くなることは間違いありません。自分のクラスを良くしようとする行動は、学校全体を良くすることにつながっているのです。

さて、右に示した各クラスの月目標を見てみると、どれも非常に具体的な目標になっています。これは、代表委員長が「目標は、より具体的なほうが実行しやすい」と声をかけた結果で

- | | |
|------|---------------------|
| 1年1組 | 気持ちの良い挨拶をしよう |
| 1年2組 | 授業3分前に着席する |
| 1年3組 | メリハリをつけて行動する |
| 1年4組 | 分離礼をしっかりする |
| 1年5組 | 二分前に座る |
| 2年1組 | 授業中の無駄な行動を無くす |
| 2年2組 | 3分前着席をする。 |
| 2年3組 | トイレのスリッパを整えよう |
| 2年4組 | 朝クラスメイトに挨拶する |
| 3年1組 | 三分前行動 |
| 3年2組 | 授業準備をしてから休み時間を過ごそう。 |
| 3年3組 | 授業を積極的に受けよう |
| 3年4組 | 忘れ物をしないようにする。 |
| 3年5組 | 授業と休み時間のメリハリをつける。 |

す。「クラスを良くするために行動しよう!」といった抽象的な目標では、「何をすればよいのか分からない」という人が多くなるでしょう。(何をすればよいか分かっているのなら、すでに行動できているはずですから。)だからこそ、具体的な行動目標を掲げることで、誰もが取り組みやすくなります。一つひとつは小さな行動かもしれませんが、クラス全員で徹底して取り組めば、必ず今より良い集団になります。

代表委員、そして担任の先生を中心に、クラス全体で取り組んでいってください。

歩道の通行について

先日の全校集会で、登下校時の歩道の通行について話をしました。中学生の登下校時は、短い時間に多くの方が歩道を利用します。そのため、3列以上に横に広がって歩くと、一般の方の通行の妨げになってしまいます。また、三田市内の歩道は自転車の通行が認められている所が多いため、車道側の半分を空けて歩行するように伝えました。どこまで意識されているのか分かりませんでした。翌日の登校風景を見ると、大きな変化を感じました。多くの方が、車道側を空けて歩道を通行できるようになっていました。話をした翌日から行動が変わったことに感動するとともに、これからの「けや中生」の成長がますます楽しみになりました。

「素直に人の話を聴けること」「素直に行動に移せること」どちらも、みなさんのとても良いところです。あとは、それを継続することです。これからも見守っています。